

# サイエンス・パートナーシップ・プロジェクト 暗号の基礎から実用まで

## 第2部: Python を使った数値計算

高知大学 理学部 応用理学科

塩田 研一

mail: [shiota@is.kochi-u.ac.jp](mailto:shiota@is.kochi-u.ac.jp)

<http://lupus.is.kochi-u.ac.jp/~shiota/>

2009年9月3日



現代の暗号で扱う数字:

10進数で何百桁



プログラム言語 Python なら簡単に

暗号処理の基礎となる計算



サンプルプログラムで体験を

# はじめに

コンピュータはどんな計算も一瞬？ → No

- 当たり前前に高速にできる計算
- 工夫をすれば高速にできる計算
- どんなに工夫しても高速にはならない計算

の3種類ある

# 目次

- ビット
- 高速にできる計算
  - 四則演算
- 工夫すれば高速にできる計算
  - 最大公約数
  - てんびんクイズ
  - 素数判定
  - べき乗計算
- 工夫しても高速にできない計算
  - 素因数分解

# ビット

- ビット: 2進数で表したときの桁のこと
- $53 = (110101)_2$ 
  - 53 は 6 ビット
  - 53 のビット長は 6
- $k$  ビットの10進数はおおよそ  $0.3 \times k$  桁

# 実習

サンプルプログラム「10進数から2進数.py」で2進数への変換を試みよう

1. USBメモリの Python25 を開けて
2. IDLE.bat をダブルクリック
3. File → Open → 02\_Shiota
4. 10進数から2進数.py を選択
5. ファンクションキー F5 で実行

# 10進数から2進数.py の使い方

10進数を2進数へ変換してくれる

- $3^{50}$  は `3**50` と入力する
- `123 * 456 + 789` のように計算式を入力にすることもできる

Q1 100万は何ビットですか？

Q2 10億は何ビットですか？

# 問題

1. 30ビットの数 + 20ビットの数 = 約何ビット？
2. 30ビットの数 - 20ビットの数 = 約何ビット？
3. 30ビットの数 × 20ビットの数 = 約何ビット？
4. 30ビットの数 ÷ 20ビットの数 = 約何ビット？
5. 30ビットの数の平方根 = 約何ビット？



# Q & A

ご質問、ご意見ありましたら

# 高速にできる計算

## 四則演算

- 加法
- 減法
- 乗法
- 除法



コンピュータの内部では2進数で計算

# 2進数の筆算

$$\begin{array}{r} 1101001 \\ + 110011 \\ \hline 10011100 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 1101001 \\ - 110011 \\ \hline 110110 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 11101 \\ \times 1011 \\ \hline 11101 \\ 11101 \\ 11101 \\ \hline 10011111 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 101 \\ \hline 101 \overline{) 11101} \\ \underline{101} \\ 1001 \\ \underline{101} \\ 100 \end{array}$$

# 2進数の加法

各桁では

- 繰り上がり無しの場合

$$0+0=0, \quad 0+1=1,$$

$$1+0=1, \quad 1+1=10$$

- 繰り上がり有り(1)の場合

$$1+0+0=1, \quad 1+0+1=10,$$

$$1+1+0=10, \quad 1+1+1=11$$

⇒ ビット数に比例した計算時間

# 2進数の乗法

筆算の各段で足し算をするイメージ

⇒ 筆算の面積に比例した計算時間

# 実 習

サンプルプログラム「四則演算.py」で  
計算時間を計測してみよう

- 演算の番号を入力すると測定開始
- それぞれ1万回の計算時間を表示

Q ビット数が2倍になると計算時間は大  
体何倍くらいになっているでしょうか？

# Q & A

ご質問、ご意見ありましたら

工夫すれば高速にできる計算

その1:最大公約数

最大公約数はこんなところにも ...



# てんびんクイズ

- 大きなたてんびんと
- $a$  グラムと  $b$  グラムの分銅たくさん

があるとき、

Q 測れる一番小さな重さは何グラム？

■ 3 グラムと 5 グラム

$$\Rightarrow 3 \times 2 = 5 \times 1 + 1 \quad \text{で 1 グラム}$$

■ 5 グラムと 7 グラム

$$\Rightarrow 5 \times 3 = 7 \times 2 + 1 \quad \text{で 1 グラム}$$

■ 7 グラムと 11 グラム

$$\Rightarrow 7 \times 3 + 1 = 11 \times 2 \quad \text{で 1 グラム}$$

■ 6 グラムと 10 グラム

$$\Rightarrow 6 \times 2 = 10 \times 1 + 2 \quad \text{で 2 グラム}$$

■ 15 グラムと 21 グラム

$$\Rightarrow 15 \times 3 = 21 \times 2 + 3 \quad \text{で 3 グラム}$$

■ 28 グラムと 44 グラム

$$\Rightarrow 28 \times 3 + 4 = 44 \times 2 \quad \text{で 4 グラム}$$

# てんびんクイズの答え

- $a$  と  $b$  が互いに素  
⇒ 1 グラム
- $a$  と  $b$  の最大公約数が  $d$   
⇒  $d$  グラム

# 最大公約数の計算方法 1

素因数分解して共通する項を拾う

$$48 = 2^4 \times 3, \quad 108 = 2^2 \times 3^3$$



48 と 108 の最大公約数は  
 $2^2 \times 3 = 12$

## 最大公約数の計算方法 2

小さい方の数から 1 ずつ減らして割ってみる

$108 \div 48$  は余り 12,

$108 \div 47$  は余り 14,

$108 \div 46$  は余り 16,

⋮

$108 \div 12$  は余り 0,



48 と 108 の最大公約数は 12

# 最大公約数の計算方法 3

ユークリッドのアルゴリズム：

(  $a$  を  $b$  で割った余り ) =  $c$



$a$  と  $b$  の最大公約数  $\gcd(a, b)$

=  $b$  と  $c$  の最大公約数  $\gcd(b, c)$

これより  $\gcd(108, 48) = \gcd(48, 12) = 12$

# 実習

サンプルプログラム「最大公約数.py」  
で計算時間を計測してみよう

10ビット位から少しずつ大きくして ...



# Q & A

ご質問、ご意見ありましたら

# 定理

てんびんクイズを式に書き直すと

**$a, b$**  を与えたとき、

$$ax + by$$

の形で書ける最小の自然数は  
最大公約数  **$\gcd(a, b)$**  である。

...  **$x, y$**  の絶対値が分銅の個数

特に

$a, b$  を与えたとき、  
 $\gcd(a, b) = ax + by$   
を満たす  $x, y$  が必ず存在する。

その  $x, y$  の求め方:

$x = 1$  から順番に探す?



時間が掛かり過ぎ



ユークリッドのアルゴリズムを改良

# 実 習

サンプルプログラム「てんびん.py」  
で計算時間を計測してみよう

やはり10ビット位から少しずつ大きくし  
て...

# Q & A

ご質問、ご意見ありましたら

工夫すれば高速にできる計算

その2: 素数判定

# 問題

1. 137 は素数でしょうか？

素数です。

2. 187 は素数でしょうか？

素数ではありません。

$$187 = 11 \times 17$$

# 素朴な素数判定法

**$n$  が素数**

**$\Leftrightarrow n$  の平方根以下の約数は 1 しかない**

**理由:  $a$  が  $n$  の約数**

**$\Rightarrow b = n/a$  も  $n$  の約数**

**$a, b$  のどちらかは  $n$  の平方根以下**



# 高級な素数判定法

さっきの素数判定法:

約数の候補が沢山あり過ぎ



実用には確率的素数判定法を

# 実習

サンプルプログラム「素数生成.py」  
で計算時間を計測してみよう

30ビット位から少しずつ大きくして ...

# Q & A

ご質問、ご意見ありましたら

工夫すれば高速にできる計算

その3:べき乗計算

# 問題

$x$  の数値が与えられたとき、

Q1  $x^{64}$  は何回の掛け算で計算できるでしょうか？

Q2  $x^{83}$  は何回の掛け算で計算できるでしょうか？

# Q1 の答え

$$x^2 = x \times x$$

$$x^4 = x^2 \times x^2$$

$$x^8 = x^4 \times x^4$$

$$x^{16} = x^8 \times x^8$$

$$x^{32} = x^{16} \times x^{16}$$

$$x^{64} = x^{32} \times x^{32}$$

で 6 回。

## Q2 の答え

$x^{64}$  を計算するまでに 6 回、

$$x^{83} = x^{64} \times x^{16} \times x^2 \times x$$

で更に 3 回、合計 9 回。

これを「反復2乗法」という。

# 実 習

サンプルプログラム「べき乗.py」  
で計算時間を計測してみよう

暗号で使う数字は  $10^{300}$  位

... 1 回ずつ掛けたら宇宙が終わるよ



# Q & A

ご質問、ご意見ありましたら

工夫しても高速にできない計算

素因数分解

# 素朴な素因数分解法

さっきと同じく、

**$n$**  が合成数

⇒  **$n$**  の平方根以下の約数がある

しかし！ 候補が多過ぎ

# 高級な素因数分解法

が色々ある:

- 連分数法
- 二次ふるい法
- 複素多項式二次ふるい法
- 楕円曲線法 etc.

しかし！ 数が大きくなるとやはり時間が掛かり過ぎる

# 実習

## サンプルプログラム

- 「素朴な素因数分解.py」
  - 「高級な素因数分解.py」
- で計算時間を計測してみよう

20ビット × 20ビット位から少しずつ大きくして ...

# Q & A

ご質問、ご意見ありましたら

# まとめ

- 当たり前前に高速にできる計算
  - 四則演算(でも一瞬ではない)
- 工夫をすれば高速にできる計算
  - 最大公約数
  - てんびんクイズ
  - 素数判定
  - べき乗
- どんなに工夫しても高速にはならない計算
  - 素因数分解

# 次回は

- 当たり前前に高速にできる計算
- 工夫をすれば高速にできる計算
- どんなに工夫しても高速にはならない計算

を組み合わせて暗号を作りましょう。